



広報

12月号

にのみや

第 452 号 発行日 平成 11 年(1999 年) 12 月 10 日 編集発行 二宮町総務部総務課 〒259-0196 二宮961番地 電話71-3311

二宮町町民憲章

1. 郷土を愛し、自然をいかすきれいな二宮町をつくりましょう。
1. ふれあいを深め、ことばをかけあうさわやかな二宮町をつくりましょう。
1. きまりを守り、良習をはぐくむ住みよい二宮町をつくりましょう。
1. 幸せを願い、健やかな、明るい二宮町をつくりましょう。
1. 教養を高め、文化のかおる豊かな二宮町をつくりましょう。

(1)

子ども議会

のびのびトーク

去る十月三十日(土)、二宮町の教育を推進する町民会議(西山宗一会長)では、「のびのびトークホットタウンにのみや」と題し、町内の小・中・高の代表二十八名が出席して、まちづくり、教育、福祉、環境問題などについて町議会の議場を会場に子ども議会を開催しました。



～子どもたちが語る にのみやの未来～

二宮町議会議場にて

開催の趣旨と背景

現在、経済や社会の急激な変化に伴い、子どもを取り巻く教育環境の悪化が心配されています。さらに、家庭や地域社会における教育力の低下により、子どもたちの自立の遅れや健康・体力面への悪影響も懸念されています。

こうしたことを背景にして、いじめや不登校、薬物乱用や性非行等さまざまな問題が起こっているとも指摘されています。

そこで、これらの諸問題の解決に向けて、家庭や地域社会がしっかりと連携して「子どもを地域ぐるみで育てよう」という気運の活性化を図るとともに、子どもの声に耳を傾け、子どもの考えや意見を生かした教育の推進をめざそうとしています。

子どもたち一人ひとりが、自覚しながら自分たちのことや学校のこと、地域のことに関心を持ち、主体的に考え行動できる二十一世紀の社会の推進者に成長してくれることを願って開催されました。



質問に答える古澤町長

子ども議会の進め方

町議会の了解を得て議場では、町当局の理事者側に古澤吉郎町長ら四役をはじめ担当部長が席につき、議長には、二宮高校(二年)廣澤亮さんが事務局長より指名されました。子どもたちが日ごろ感じていることなどを建設的な意見で三分以内に発表してもらい、それについて町長や担当部長が回答する形で進められました。

子ども議員の意見

発表者は、各学校から三名ずつ計十八名ですが、同じような意見や質問の場合に限り同一内容として扱い、二十一件の質疑がありました。議員側(子どもたち)からは、次のような内容の意見や要望が出されました。

○いろいろな人たちと交流できる施設や機会の提供などの「人間性豊かで、人にやさしいまちづくりの指針」となるような意見



担当部長らも真剣に回答!

- 「住みよいまち」にするための生活基盤整備の要望
- お年寄りや障害者に対して思いやりのある「福祉施策の充実」を求める意見
- ごみの分別や葛川の汚れを心配する意見や犬のふんの始末などの「身近なごみ問題」
- いじめの問題や学校プールなどの施設整備による「人的・物的な教育環境の改善」を求める意見
- ボランティア活動を町民に呼びかけることや国際社会への対応など

次々と意見が出されました。

質疑応答のなかで

町当局の理事者も子どもたちの素直な質問や意見に丁寧に回答し、2回の休憩を挟み、終了予定時間を過ぎても熱心に子どもたちの発言に耳を傾けていました。

「参加してくれた子どもたちが、自分の身の回りのことや将来のまちづくりについて真剣に考えていることに頼もしく思えることもあり、有意義な子ども議会になった。」と、関係者は、喜びの表情で議場を後にしました。



秋の褒章で藍綬褒章を受章



平賀義宏さん 64歳
(山西在住)

平賀さんは、昭和四十九年五月に横浜保護観察所・大磯区の保護司として委嘱されて以来、永年にわたり罪を犯した人の環境改善や更生を助け、予防活動に努めながら地域社会や公共の福祉一筋に、現在も保護活動に努められています。

二宮町保護司会会長並びに大磯区保護司会副会長、平成九年四月には、大磯区保護司会会長並びに神奈川県保護司会連合会理事に就任されています。

受章の感想

十一月十一日に法務省で行われた受章式で藍綬褒章を賜りましたが、列席されたほかの受章者の方々に比

べ、六十四歳という若さでの受章でしたので、遠慮の思いがありました。

これからは以前と変わりがなく普通に、保護司会の方たちと手を携えて、地道に活動を継続して行きたいと考えております。

なお、この受章に関して民生委員児童委員や町社会福祉協議会の役員として、日々活動していることも加味されていたかもしれないと思います。

今年の秋の褒章受章者は、県内で四十四名(うち女性3名)で、黄綬褒章十五名、紫綬褒章一名、藍綬褒章は二十八名でした。

美化清掃協力者へ感謝状を贈呈

去る十月二十八日(木)に「平成十一年度美化清掃感謝状贈呈式」が役場庁舎で行われました。

この表彰は、住みよいまちづくりをめざして平成七年度から実施されています。自分たちの住んでいる地域の美化清掃を通して、ボランティアで活動されている個人や団体に贈られるものです。

今年度は、次の九名、四団体が受賞されました。

感謝状贈呈者と団体

兵藤千子さん(八十一歳)
百合が丘在住：県営テラス下の葛川沿いの桜並木・遊歩道の清掃
諸橋久子さん(六十七歳)
中里在住：中里児童館、子

千葉清作さん(六十四歳)
中里在住：明星神社境内の子どもの広場とその周辺道路の清掃
高橋アヤ子さん(六十一歳)
中里在住：萬年橋付近の河

牧内清子さん(六十二歳)
二宮在住：上川窪より日吉原上道・下道などと自宅周辺の清掃
内山明美さん(六十五歳)
二宮在住：塩見橋国道沿いの花壇の手入れと管理
松本平太郎さん(八十三歳)

川の水掃やごみ置場の清掃
柏木利夫さん(六十四歳)
二宮在住：西湘バイパス二宮インターから国道までの両側歩道の清掃
姉崎節子さん(六十三歳)
二宮在住：地区内の道路の清掃

山西在住：国道1号線吾妻橋下周辺を常に清掃
中里ゆめクラブ(石坂榮一郎会長)
明星神社や八坂神社の草刈りなどと東大農場二宮果樹園前の花壇の除草管理

県営中里団地自治会(花壇ボランティア有志・笠松博子会長)
県営中里団地入口等の花壇の手入れと管理
宗教法人 真如苑(吉峯安江代表)
二宮駅前前の清掃

住みよいまちづくりにするために
日ごろの活動に感謝を込めて



美化清掃感謝状を受けられた方々

県知事表彰

平成七年度に美化清掃の感謝状を受けられた海老根せきさん(八十九歳・二宮在住)が、十一月十八日に岡崎洋県知事より、「神奈川県美化運動推進功労者」として表彰されました。



海老根せきさん

海老根さんは、高齢にもかかわらず年百回を超える地域の美化活動に積極的に取り組まれています。ごみの集積場所の清掃や道端の草刈りをはじめ、近くの公園の落ち葉かきなどの清掃活動にも励まれている姿は、老若男女を問わず地域住民の模範となることなどから、約二十一年間に及ぶ清掃活動が、今回の表彰につながりました。

シリーズ 歳時記

冬木立

汽車道の 一すじ長し 冬木立 正岡子規

冬木立 香におどろくや 無村
木が枯れていると思ひ、薪にでもしようと思つて斧を入れたのでしようか。そうしたら思ひもかけずフレッシュな木の香りが……。寂しい冬のなかに広がる木の香りをいとおしむ作者の気持ちが伝わってきます。

冬、落葉樹の葉が落ちて枯れ木のように見える場合は、季節では、枯木立などと言います。それに対して冬木立は、もう少し広い意味で、落葉樹、常緑樹を含めた冬の木立のことを言います。

常緑樹が混ざっているといつても夏ほど緑が深くなく、葉もまばらな冬木立は、寒空に身をさらしてそそり立つさまが、凛とした風情や、もの悲しさを感じさせます。

滝井孝作



エコライフで環境と人間のいい関係

地球温暖化防止に欠かせない一人ひとりのエコライフ

地球温暖化防止京都会議で、二酸化炭素の排出量を二〇一二年までに一九九〇年比の六パーセントを削減する目標を掲げています。

こうした二酸化炭素排出量削減のために個人レベルでできることが、省エネやごみの減量化、リサイクルといった「エコライフ」につながります。

エコライフは、一人ひとりの実践の積み重ねがあつて初めて大きな力となるものです。また、その効果が表面に表れるまでには、時間がかかります。結果を焦らず、じっくりエコライフを続けることが大切です。

エコライフは 楽しみながら続けよう

エコライフでは、「便利さ」を捨

てる部分が少なくありません。でも、それを不便だ、面倒だ、とマイナスに考えるより、むしろプラス思考に切り換えて、手間をかけることを楽しんでみてはどうでしょう。

例えば、自動車での移動をやめてウォーキングやサイクリングなど体力づくりを兼ねて楽しんだり、生ごみを肥料にして家庭菜園に生かしたり、また、環境関係のボランティアに参加して友達の輪を広げるなど、楽しむ方法はいろいろあります。

人間は環境のことをあまり考えなかつたために、地球温暖化や大気汚染などのさまざまな環境問題を招いてしまいました。しかし、地球にやさしい生き方をすれば、それは人間自身にも返ってきます。皆さんもぜひ、エコライフの実践者となって「環境と人間のいい関係」を築いていきたいですね。

新図書館の準備のため 二月一日から現図書館を閉館

皆さんには大変ご不便をおかけしますが、新図書館の開館準備のため、現図書館を閉館させていただきます。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

図書の貸出 平成十二年一月三十日(日)が最終予約・リクエスト申込み 一月二十三日(日)までの受け付けですが、提供が最終貸出日に間に合わないものはキャンセル扱いとなります。
※今後、新図書館の準備等の経過については、広報本紙や図書館だより新館準備号などでお知らせいたします。
問合せ 生涯学習課図書館係 ☎(73) 1784 まで

コンピュータ西暦二〇〇〇年問題の対応

町では、コンピュータの誤作動の恐れがある二〇〇〇年問題に対応するため、「危機管理計画」を策定しました。(広報本紙十一月号で取り組みなどを掲載)そこで、特に警戒が必要とされる十二月三十一日から一月三日には対策本部を構成する職員が庁舎内に待機して、安

町政資料の閲覧コーナー

閲覧できる資料の最新版を紹介します。

〔町の資料〕

○平成11年度上半期 二宮町の財政状況

〔県の資料〕

○神奈川県議会時報 (Vol.51) No.3

○平成11年度 県税のしおり

○平成11年度版お年寄りのための施設案内

○かながわ新総合計画21・計画骨子案

ほかにも閲覧できる資料等があります。
詳しくは、総務課庶務係(内線318)までお問い合わせください。

介護保険基準該当サービス事業者の登録受付

介護保険制度では、保険取扱機関の指定制度を原則としますが、在宅サービスは法人格を有していなくても、一定の水準を満たしていると認められる場合には、登録をした市町村で居宅サービスや居宅介護支援を提供できます。

町でも12月より登録受付を開始しています。

受付時間 9:00~17:00 (12:00~13:00は昼休み)

受付場所・問合せ 福祉課介護保険係

(☎71-3311 内線268・263)

基準該当サービスの種類と要件

区 分	居宅サービス	居宅介護支援
サービスの種類	訪問介護 訪問入浴介護 通所介護 福祉用具貸付	サービス計画作成 (ケアプラン)
設置主体	法人格は必要ない	法人格は必要ない
人 員 基 準	厚生省令で定める 員数の従業員を配置	厚生省令で定める 員数の介護支援専門員を配置
設備・運営基準	厚生省令で定める 設備及び運営基準 を満たすこと	厚生省令で定める 運営基準を満たす こと

生きがい事業団の生きがいケアバンク

町の生きがい事業団では、新しい就業機会を皆さんに広く提供するため、公的なシルバークリニクスとして機能しています。
自分の知識や技術などを生かし、社会参加することで「自分自身の生きがいや励み」を持ち、健康で働く意欲のある六十歳以上の方を応援しています。

設立に向けて

時代の流れとともに、高齢者が高齢者の面倒をみる(ケアをする)時代になっています。それならまず、人のお世話をしてみよう。自分のための経験を積んでおかげではどうでしょうか。今の世の中、今日は支える側、明日は支えられる側という図式があるからです。他人のことににかかわるほ

ど、心のゆとりなどがない時代、だれもが忙しく、気が持たない時代。公的なシルバークリニクスとして機能しています。自分の知識や技術などを生かし、社会参加することで「自分自身の生きがいや励み」を持ち、健康で働く意欲のある六十歳以上の方を応援しています。

説明会・講習会の開催

とき 一月二十日(木)
午後一時から四時
ところ 生きがい事業団・2階研修室(福祉ワークセンター内)

対象 おおむね四十歳以上の就労意欲のある方、ボランティア活動等で経験のある方。また、ケア活動に関心のある方

申込み 一月十三日(木)までに電話でお申し込みください。先着三十名

その他 参加費は無料。
説明会終了後、介護作業の従事者を講師にして、一回目の講習会を実施。講習会は、三月まで六回開催予定。皆勤賞・精勤賞・参加賞もあり。
問合せ 二宮町生きがい事業団 ☎(71) 0681

ごみ収集予定の変更(1月1日・3日)

収集地区番号	地 区 名	ごみの種類	収集の変更日
①	百合が丘1丁目分譲・緑が丘2丁目・緑が丘3丁目	古紙布類	1/1⇒12/28
②	百合が丘1丁目分譲	金属空カン類	1/1⇒12/28
③	百合が丘2丁目分譲	ビンガラス類	1/1⇒12/28
④	百合が丘2丁目分譲・百合が丘3丁目分譲・事業団	古紙布類	1/3⇒12/29
⑥	一色・緑が丘1丁目	金属空カン類	1/1⇒12/28
⑧	北新道	古紙布類	1/1⇒12/29
⑨	富士見が丘1丁目・2丁目・妙見(峰岸山以外)	古紙布類	1/3⇒12/29
⑪	南新道・上町4・谷戸	金属空カン類	1/3⇒12/29
⑭	「上町1・中町」の国道南側・上町3	古紙布類	1/1⇒12/28
⑮	釜野・入川句・「越地」のJR北側	古紙布類	1/3⇒12/29

※ 上記以外の地区は、変更がありません。

年末年始のごみ収集日の変更

年 末 業 務	最 終 日
ごみの収集	12月29日(水)まで
し尿のくみとり	12月29日(水)まで
ごみの持ち込み	12月28日(火)まで ※23日以降の持ち込みは混雑が予想されます。
年 始 業 務	開 始 日
ごみの収集	1月4日(火)から
し尿のくみとり	1月4日(火)から
ごみの持ち込み	1月4日(火)から

以上のようなことを守っていただき、皆さんで気持ちよく新しい年を迎えましょう。
※年末年始のごみ収集案内チラシは十二月九日に広報本紙と一緒に配付しています。
問合せ 環境衛生センター桜美園 ☎(72) 3738 または生活環境課 ☎(71) 3311 まで

年末年始のごみ収集

今年も師走を迎え、何かと気ぜわしく、皆さんのご家庭でも一年の締めくくりに大掃除などに忙しいことと思います。
また、年末年始を迎え、環境衛生センターでは家庭から出るごみの量が急激に増加するにもかかわらず、その一方でごみ収集や処理が年末年始の休業に入ります。これらのことから、是非、皆さん

シリーズ ごみ問題

その10

家庭から出るごみ処理過程で環境問題が起きています。そこで、現状や対策等をシリーズでお知らせし、ごみのゆくえについて、皆さんと一緒に考えて行きたいと思います。

年末年始のごみ収集 いくつかがあります。

○大掃除は早めに済ませ、個人持ち込みは十二月二十日ごろまでに持ち込みましょう。その際は、きちんとごみを分別しましょう。ごみの出し方・分け方ガイドをもう一度確認してみましょう。
○毎日出るごみは、当日の朝八時までにごみの収集場所に出しましょう。

○年末年始の収集体制が一部変更になります。次の表をご確認のうえ、お間違えのないようご注意ください。

◆吾妻さん よさこいパレード

平成12年1月16日(日) 13:30~

梅沢旧東海道(縁結祭露店沿道の250メートル)

内容 よさこい踊りのような鳴子を手に持って沿道をパレード風に流します。

(ただし、曲や踊りなどは自由です。)

参加方法 電話または葉書で代表者の氏名・住所・年齢・連絡先と当日の参加人数、曲目等を12月24日(金)までにご連絡ください。

申込み・問合せ 二宮町観光協会(経済課内) 〒259-0196(役場個別郵便番号です)で住所は不要 ☎71-3311(内線 256)まで

◆第5回花いっぱい普及講演会

平成12年1月22日(土) 13:30~16:00

社会福祉センター3階大ホール ほか

内容 「花のある暮らし」をテーマにした講演(講師は窪田敬一氏)・園芸相談など

協力団体 富士見が丘二丁目花とみどりのボランティアグループ(みどりの実践団体)

その他 苗木の無料配付を予定(数に限りあり)

問合せ 都市計画課公園緑地係(内線257・258)まで

募 集

◆放送大学(教養学部) 4月入学の学生募集

放送大学は、テレビ・ラジオ・CSデジタル放送を通じて、自宅で学習できる正規の大学です。18歳以上の方はだれでも入学でき、1科目だけでも学ぶことができます。

入学金 ○18,000円…全科履修生(大学卒業をめざす方) ○6,000円…選科履修生(1年間在学する方) ○4,000円…科目履修生(1学期間、6か月在学する方)

※選科・科目履修生は15歳以上

授業料 1単位 4,500円(放送授業は2単位)

出願受付 2月15日(火)まで

募集要項等の請求先 〒232-0061 横浜市南区
大岡2-31-1 放送大学神奈川学習センター
(☎045-710-1910)へ

案 内

◆こころの健康相談

12月15日(水)、1月5日(水) 13:30~15:45

平塚保健福祉事務所

対象 心の悩み、ノイローゼ、ひきこもり、アルコール依存症などで困っている方とその家族

内容 精神科医による相談(相談時間は45分ぐらい)、ご家庭への訪問も可能です。

申込み・問合せ 予約制のため先着順に受付
同事務所保健予防課(☎32-0130)まで

◆看護技術実技演習

平成12年1月12日(水) 9:30~16:00

神奈川県総合医療会館(5階)研修室

対象 看護職の免許を持ち、看護技術の不安の解消と最新医療に関する知識を学ぶため、次の実技演習を希望する方(費用は2,000円)

内容 「訪問看護にも役立つ看護技術」

気管切開・酸素療法・吸引の基礎と技術

指導者 県立循環器呼吸器病センター(婦長)

本田美幸さん

申込み 電話または葉書で①氏名②年齢③資格④住所⑤電話番号をご連絡ください。

問合せ 神奈川県ナースセンター 〒231-0037
横浜市中区富士見町3-1 軒総合医療会館内
(☎045-263-2101)まで

「無事故で年末 笑顔で新年」 年末の交通事故防止運動

12月11日~20日



飲酒運転の追放・歩行者(特に高齢者)の交通事故防止・シートベルトの着用を!

国民年金には保険料の 免除制度があります

自分で保険料を納める第1号被保険者のうち、保険料納付に努力されていても、なお困難な方には、保険料が免除される制度があります。

免除には、法定免除(法で定められた要件に該当する)と申請免除(低所得などの理由で、申請手続きをして承認される)があります。

保険料の免除を受けた方がその後、経済的に余裕ができて保険料を納めることができるようになったときは、将来、より有利な年金を受けるために、免除されていた期間の保険料の全部または一部を10年前の分までさかのぼって追納することができます。

ただし、追納保険料の額は、期間によって一定の加算額が加わります。

問合せ 住民課戸籍年金係(内線238)まで



2000年1月から「成人の日」と 「体育の日」が第2月曜日に固定されます

「成人の日」を1月、「体育の日」を10月の各々第2月曜日とする改正祝日法が、2000(平成12)年1月から施行されます。連休をゆとりある生活スタイルの実現やボランティア活動などの余暇活動の充実で有効利用しましょう。

歳末火災特別警戒

12月23日~31日

『あぶないよ
ひとりぼっちにした その火』



実施内容

- 火災予防広報
- 27日のみ午後9時にサイレンを鳴らします
- 出動体制の強化
- 特別巡視など

消防本部
☎72-0015

年末の大掃除

フローリングは 床の隅に注意



年末最後の仕事といえば大掃除。大晦日にあわてないですむように、十二月に入ったら家の中の掃除を少しずつ進めておきましょう。最近人気のフローリングは、人の動きによってホコリが部屋の隅に移動していく性質があります。掃除は、雑巾などで床の隅のホコリをかき出すようにしながら掃除機をかけ、最後はボロボロに床用のワックスをふくませ、汚れをこすり取るように拭きます。

この際ですから、動かせる家具はできるだけ外に出して掃除をするのがベター。家具の下の方のホコリや汚れも一掃してしまいましょう。ときには、なくしたと思っていた小物が見つかることもあるかもしれません。畳の掃除は、よく晴れた日を選ぶのがコツ。できるだけホコリをたたき出した後で、弱アルカリ性洗剤を雑巾にふくませ、固く絞ってから畳の目に沿って拭きます。さらに水拭き、から拭きをしてから部屋の風通しをよくして、乾燥させてください。家具の重みでついたへこみは、よほど頑固なものでない限り、霧吹きで水をかけ、乾燥させれば元どおりになります。

天井のホコリは、掃除機で吸い取るより、ホウキの先に古いストッキングを巻きつけ、天井を軽くなでる方法が簡単です。静電気ですホコリが吸着し、きれいになります。照明器具は、ハタキをかけるだけでなく、できるだけ取り外して汚れを落とします。

ステレオやビデオデッキなどのオーディオ類に水気は厳禁です。コンセントからプラグを抜き、掃除機の棚用ノズルでホコリを吸い取ったり乾いた布で拭いたりします。細かい部分は、綿棒で汚れを取りましょう。静電気を防ぐダスターやブラシなどオーディオ専用の掃除用品も市販されていますので、それらを使いながら、新年を迎える準備を整えましょう。

じょうほう館

お知らせ

◆在宅重度障害者等手当の新規申請手続き

県では、在宅の重度障害者の福祉の増進を図るため「神奈川県在宅重度障害者等手当」制度を実施しています。

対象 支給開始年度の4月1日に県内に1年前から引き続き住んでいて、4月1日に施設等に入所していない方で次の項目に該当する方。

支給対象項目	年支給額
○1級、2級の身体障害者手帳（身障手帳）を持ち、判定を受けた知能指数が35以下の方	60,000円
○1級、2級の身障手帳をお持ちの方 ○判定を受けた知能指数が35以下の方 ○3級の身障手帳を持ち、判定を受けた知能指数が50以下の方	35,000円
○3級の身障手帳をお持ちの方 ○判定を受けた知能指数が40以下の方 ○4級の身障手帳を持ち、判定を受けた知能指数が50以下の方	25,000円

手続きに必要なもの 申請書・身障手帳または療育手帳等（2つをお持ちの方は両方）・普通預金の通帳（郵便局と漁業協同組合の通帳は使えませんのでご注意ください）

手当の支払い 来年度の7月下旬と12月上旬の年2回に分けて半額ずつ支払われます。

申請先・問合せ 申請書等の提出、住所・障害程度・振込先口座の変更等の連絡は、町役場1階の福祉課児童障害係（内線266）へ支払いについてのお問い合わせは、神奈川県障害福祉課（☎045-201-1111内線5492）まで

◆国民生活金融公庫の年末資金と教育ローンのご利用を

融資の種類	融資額	返済期間
国の事業ローン（普通貸付）	4800万円以内	運転 5年以内 設備 10年以内
経営多角化ローン（特定設備資金）	7200万円以内	20年以内（設備のみ）
教育ローン（入学・在学・留学）	学生1人あたり200万円以内	10年以内

☆融資制度を組み合わせると、最高で1億2000万円までご利用になれます。
☆金利は年2.3%（11年10月1日現在）の利率です。

年末時期を迎え、商品仕入れ・ボーナス・諸経費支払い等の運転資金や店舗改装、機械購入等の設備資金にもご利用いただける年末資金のご相談を受け付けています。

また、「国の教育ローン」は、教育のために必要な資金を融資する公的な制度で、入学時の費

用や在学中の費用に幅広く使えます。

相談・問合せ 国民生活金融公庫小田原支店（☎0465-23-3175）まで

◆最低賃金が改正されました

神奈川県内の電気機械器具製造業者等7業種に適用される各産業別最低賃金が改正されました。県内すべての事業所に適用される神奈川県最低賃金は、すでに改正されて10月1日から効力を発効しており、この度の各産業別最低賃金の改正により、県下で適用される最低賃金の改正は終了したことになります。

問合せ 神奈川労働基準局賃金課（☎045-201-7354）または平塚労働基準監督署（☎32-4600）

最低賃金の件名	最低賃金額		効力発生日 (平成11年)
	1日	1時間	
神奈川県最低賃金	5,514円	696円	10月1日
塗料製造業	6,475円	811円	12月1日
鉄鋼業	6,345円	793円	11月24日
非金属・同合金圧延業、 電線・ケーブル製造業	6,080円	765円	11月25日
ボイラ・原動機、建設機械・鋸 山機械、金属加工機械、一般産 業用機械・装置製造業	6,277円	789円	11月21日
電気機械器具製造業	6,172円	778円	12月2日
輸送用機械器具製造業	6,228円	783円	11月17日
自動車小売業	6,227円	783円	11月26日

◆償却資産の申告のお願い

固定資産税には、土地・家屋のほかに事業のために使用されている「機械・装置・備品等」を課税対象とする償却資産があります。

毎年1月1日現在に事業を営むうえで使用している機械・装置・備品等を所有する法人や、個人事業主の方々が対象となりますので、下記の期日までに申告をお願いします。

平成11年中に本町において新たに事業を始めた事業主の方は、申告書を送付しますので下記までご連絡ください。なお、申告内容に基づき、実地調査を予定しておりますので、調査の際はご協力をお願いします。

提出期限 1月28日（金）まで

提出先・問合せ 税務課資産税係（内線227）
※郵送でも可



町への問い合わせは 71-3311

催し

◆第32回新春ロードレース大会

「かながわ駅伝」二宮町代表選手選考会
平成12年1月9日（日） 小雨決行
緑が丘（二宮高校・工業団地）周回コース
選手受付 8:00~8:15〔開会式〕8:20~
集合 JA湘南の緑が丘倉庫（工業団地入口）
種目・スタート時間

- ▷ファミリーの部 1,000メートル…9:00
- ▷中学生の部(男子)3,000メートル…9:05
- ▷中学生の部(女子)3,000メートル…9:20
- ▷一般の部(女子)3,000メートル…9:20
- ▷一般男子A(35歳以下)
- ▷一般男子B(36歳~50歳)
- ▷一般男子C(51歳以上)

一般男子は6,000メートル…9:40一斉スタート
参加料 中学生以下は無料、一般(男女)及びファミリーの部(親子1組に付き)300円

申込方法 申込み用紙に必要事項を記入のうえ参加料を添えてお申し込みください。なお、1月9日の当日でも会場にて受付できます。

主催 二宮町陸上競技協会

申込先・問合せ 生涯スポーツ課体育振興係（内線336・333）まで

◆応急手当（上級救命）講習会

1月17日は「防災とボランティアの日」です。世界各地で大災害も起こっており、皆さんも万に備えて、応急手当を身につけましょう。

回	講習開催日	演習内容
1	1月15日（土） 9:00~12:00	応急手当の重要性、観察要領、感染防止、気道確保要領、心肺蘇生1人法
2	1月22日（土） 9:00~12:00	心肺蘇生1人法・2人法（人工呼吸・心臓マッサージ）、包帯法、固定法
3	1月23日（日） 9:00~11:00	熱傷の手当、搬送法、効果確認、その他

会場 3回とも消防署（2階）防災対策室

その他 全3回受講された方には上級救命講習修了証を交付します。実技が主体ですので、動きやすい服装でご参加ください。三角巾は用意します。※再講習も受け付けています。

申込み・問合せ 二宮まちづくりボランティア連絡会（☎71-3311 内線400）

または、消防課警防係（☎72-0015）まで

4面へ続く

資源ごみの収集量および売却代金(10月分)

※()内は11年度の累計です

古紙・布類	184,850kg	(1,376,600kg)	352,340円	(2,538,360円)
ビン・ガラス類	13,180kg	(93,370kg)	6,170円	(47,350円)
金属・空きカン類	899kg	(7,310kg)	35,960円	(292,400円)
樹脂類	4,370kg	(26,220kg)	870円	(5,490円)

売却代金は町の会計に入る

町の人口(11月1日現在)

総数	31,101人	(-6)
男	15,285人	(+13)
女	15,816人	(-19)
世帯数	10,878世帯	(+17)

()内は前月比。人口統計より

今月の納期

固定資産税 (第3期)
国民健康保険税 (第6期)
国民年金保険料 (12月分)

→12月27日

～活かします あなたの納める貴重な税～

かしこい消費者になるために
(消費者生活モニター調べ)

☆価格差が大きい商品(11月分)
(最高~最低) 消費税含む

①みそ(1kg)
(417円~270円)

②しょう油(1ℓ)
(312円~260円)

③鶏卵L(1パック)
(234円~183円)

カメラ レポート

10・30 人のぬくもりが会場いっぱい感じられる福祉バザー



10・30 巧みに編み込む竹細工の実演販売！(社会福祉センター)



10・31 毎年好評のリサイクル市！お目当ての掘り出しものは？



みんなの 広場

にのみや健康ウォークに参加して

11月7日に開催された湘南にのみや健康ウォークに参加させていただきました。

日ごろ、わたしたちは自動車のある暮らしが定着しているせいか、このようなイベントで二宮町をゆっくりと歩きながら、名所・旧跡を訪ねて楽しいひとときを過ごして、とても感謝しています。

町内に住んでいても、見過ごしていた景色や歩いてみて初めて発見する場所もあり、ウォーキングのすばらしさを肌で感じとれたという実感が湧きました。

そこで、発見したちょっと珍しいものを紹介します。百合が丘にお住まいの方はご存じかも知れませんが、団地中

央にほど近い葛川沿いの桜並木の入口(清水橋の北側)に、バナナの木があり、それもちゃんと実をつけていて(写真)驚きました。温暖な気候で、平塚や小田原に比べ過ごしやすいいとされている二宮町ですが、まさかバナナが育つて



バナナの実と花？

いるとは思いませんでした。そういえば今年は、あまり寒さを感じず、温かい日が続いていましたが、10月には、中里で桜も咲いていたそうです。何か地震でも起きなければいいのに...

(広報モニターさんより)

平成11年度 防火ポスターコンクール 最優秀作品決まる

町消防本部では、町内の小学生(4年生以上)と中学生に防火意識を高めてもらうことを目的に、防火ポスターを募集しました。応募総数852点の中から、各学校審査により75点が選ばれ、10月5日の審査会の結果、最優秀賞(6点)のほか、優秀賞(6点)、優良賞(18点)の入賞作品が選ばれました。

入賞作品は、町内の小・中学校、JR二宮駅自由通路、社会福祉センター、西友二宮店などの場所で期間を区切って展示され、火災予防の啓発に役立てられています。

最優秀賞は、次の方々の作品です。

〔小学生の部〕4年…重光早帆(一色小)、5年…平岡拓(一色小)、6年…重光あゆみ(一色小)

〔中学生の部〕1年…岩倉史歩(二宮西中)、2年…高橋智(二宮西中)、3年…濱中優子(二宮西中)

※なお、この6名の方々は、来年1月9日に開催される消防出初式の式典において表彰されます。



1年・岩倉さん

二宮町の消防力の現状をぜひご覧ください
平成12年1月9日(日)午前10時より
山西小学校グラウンド(小雨決行)
荒天の場合は式典のみ体育館で実施。
出初式の内容
○消防職員、消防団員、女性防災隊員の部隊行進
○消防部隊の観閲
○消防車両、消防資機材の点検
○優良団員及び防火ポスターコンクール入賞者の表彰、消火協力者の表彰
○纏まとい振り込み
○一斉放水
問合せ 消防本部消防課
☎(72)0015まで

消防出初式

11月14日(日)、二宮小学校体育館で第25回二宮町民俗芸能のつどいが開催されました。このつどいでは、町内の祭囃子保存会(11団体)や木遣り、獅子舞、盆踊り唄の継承団体とレクリエーション協会の参加により、古くから伝わる文化を再現しています。

今回の招待芸能には、二宮高校の相模人形部を招いて、「傾城阿波之鳴門 巡礼唄之段」を上演していただきました。相模人形芝居は、その昔江戸時代から明治にかけて、相模国には少なくとも15か所に人形芝居があったそうです。このうち現在まで引き継ぎ実演しているのは、下中座・林座・長谷座・前鳥座・足柄座の5座で、総称して「相模人形」といいます。



いまに伝わる伝承芸能
二宮高校 相模人形部
(下中座の流れをくむ招待芸能)



11・3 会場には自慢の丹精こめた作品がズラリ(町文化祭・公民館)

11・9 女性防災隊員による秋の火災予防運動の啓発活動(二宮駅にて)

11・10 地域の課題を町長と語るふれあいトークで(中町公会堂にて)

11・14 子ども文化祭でバルーンアートの実演(公民館にて)